

ロードスター-NA6CE/NA8C専用 ヨシムラコラボレーションマフラー Rayo Veloz(ラヨベロス)

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、説明に沿って作業を進めて下さい。
- 本書は必ずユーザー様にて大切に保管して下さい。
- 本製品は資格を有する整備士が設備の整った工場で作業することを前提としております。

▲危険 急ると怪我につながる注意事項を示してあります。

▲注意 急ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

▲参考 スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

1. 適応車種及び諸元表

車名	ユーノス ロードスター	
車両型式	E-NA6CE / E-NA8C	
エンジン型式	B6 / BP	
トランスミッション	MT	
製造番号	ステンレスサイレンサー	mar24032600
	チタンブルーサイレンサー	mar24032610

2. セット内容

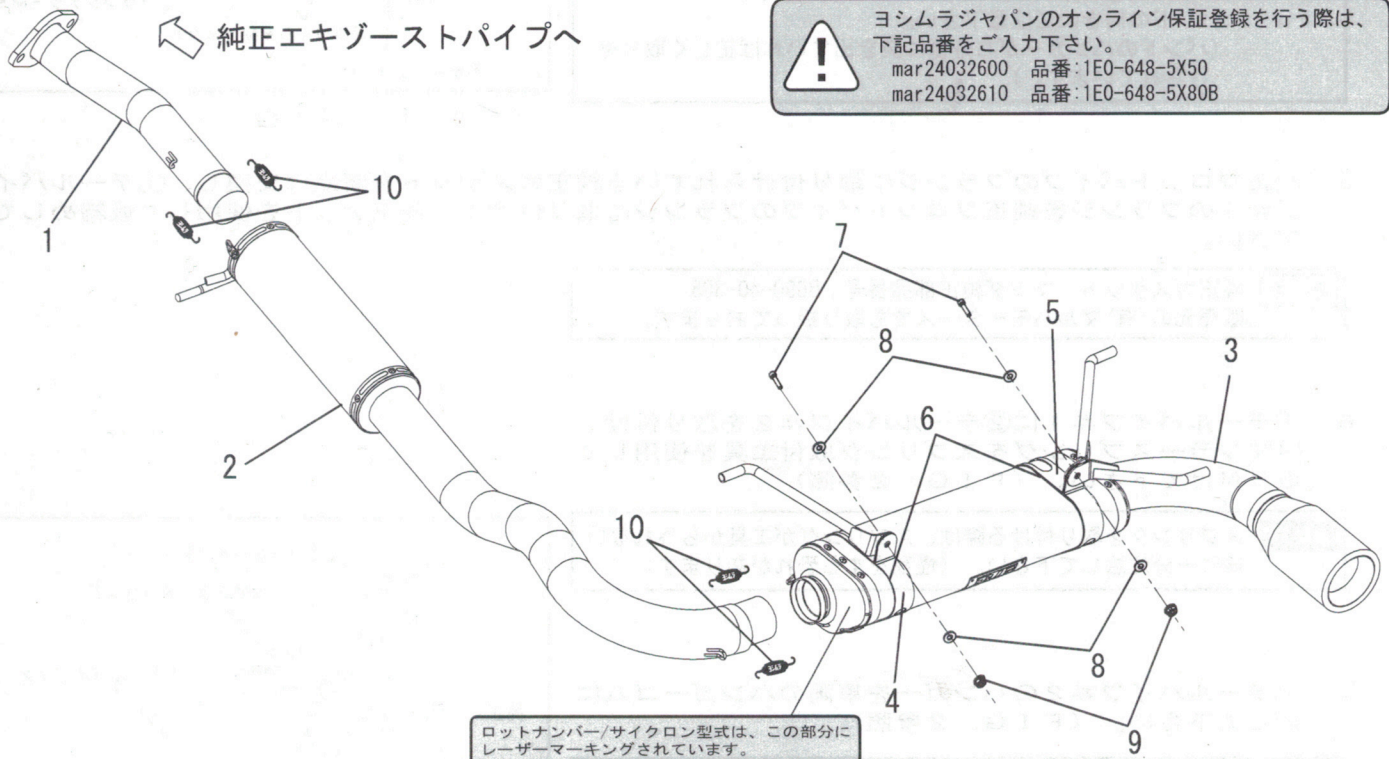
ガスケット	ボディ加工	サイレンサーリメイク
純正品を使用	不要	可能



ヨシムラジャパンのオンライン保証登録を行う際は、下記品番をご入力下さい。

mar24032600 品番:1E0-648-5X50

mar24032610 品番:1E0-648-5X80B



ロットナンバー/サイクロン型式は、この部分にレーザーマーキングされています。

NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	テールパイプ#1	1	1E5-648-5X00	6	サイレンサーバンド用スペーサーラバー	2	896-016-0835
2	テールパイプ#2	1	1E5-648-5X10	7	キャップボルトM8×20	2	800-208-5020
3	サイレンサー(ステンレスカバー)	1	1E6-648-5X50	8	平ワッシャーM8×26	4	812-108-2600
	サイレンサー(チタンブルーカバー)		1E6-648-5X80B	9	フランジナットM8	2	823-008-1250
4	サイレンサーバンドF	1	162-64RCH500	10	マフラーズプリング(フローティング)	4	118-001-0000
5	サイレンサーバンドR	1	162-64RCH530	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000

3. 取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、純正マフラーを車両から取り外して下さい。
3. ④サイレンサーバンドFに⑥サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから③サイレンサーに通し、カバーの前端から35mmの位置で⑦キャップボルトM8×20、⑧平ワッシャM8×26、⑨フランジナットM8を使用して仮締めして下さい。
(FIG. 1参照)

△注意 ・二本あるサイレンサーバンドのうち、ハンガーが1本付いている方が④サイレンサーバンドFとなります。
・バンドの向きにご注意下さい。
(バンドのハンガーが左外側に突き出ていれば正しく取り付けられています。)

4. ⑤サイレンサーバンドRに⑥サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けてから③サイレンサーに通し、カバーの後端から40mmの位置で⑦キャップボルトM8×20、⑧平ワッシャM8×26、⑨フランジナットM8を使用して仮締めして下さい。
(FIG. 1参照)

△注意 ・二本あるサイレンサーバンドのうち、ハンガーが2本付いている方が⑤サイレンサーバンドRとなります。
・バンドの向きにご注意下さい。
(バンドのハンガーが右外側に突き出ていれば正しく取り付けられています。)

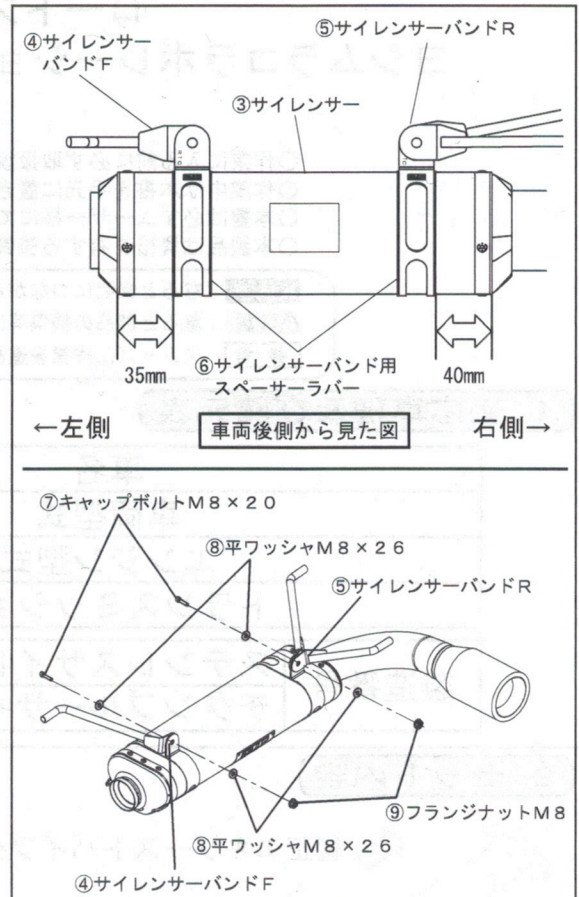


FIG. 1

5. 純正フロントパイプのフランジに取り付けられている純正ガスケットを新品に交換し、①テールパイプ#1のフランジを純正フロントパイプのフランジに取り付けて、純正ナットを使用して仮締めして下さい。

参考 純正ガスケット マツダ純正部品番号：B690-40-305
販売元の(有)マルハモーターズでも取り扱っております。

6. ①テールパイプ#1に②テールパイプ#2を取り付け、⑩マフラスプリングをスプリング取付工具を使用して取り付けして下さい。(FIG. 2参照)

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)

7. ②テールパイプ#2のハンガーを車両のハンガーゴムに通して下さい。(FIG. 2参照)

参考 ハンガーゴムは、マツダ純正品を使用して下さい。社外品の強化ハンガーとの併用は推奨致しません。
経年劣化の場合は新品部品への交換を推奨致します。

純正ハンガーゴム マツダ純正部品番号：RF03-40-061
販売元の(有)マルハモーターズでも取り扱っております。

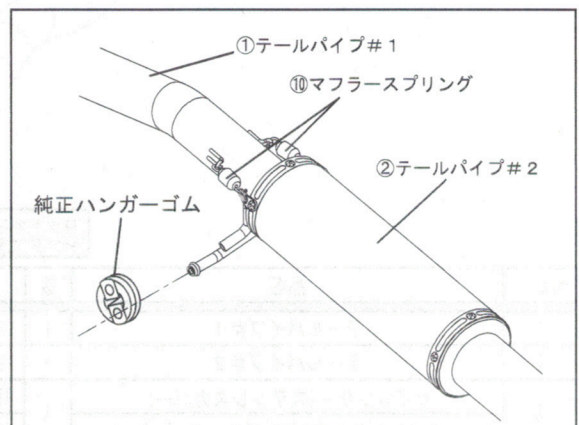


FIG. 2

8. ②テールパイプ# 2に③サイレンサーをを取り付け、⑩マフラスプリングをスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。(FIG. 3参照)

⚠危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように十分注意して下さい。
(怪我をする恐れがあります)

9. サイレンサーバンドF/Rのハンガーをそれぞれ車両のハンガーゴムに通して下さい。
(FIG. 3, 4参照)

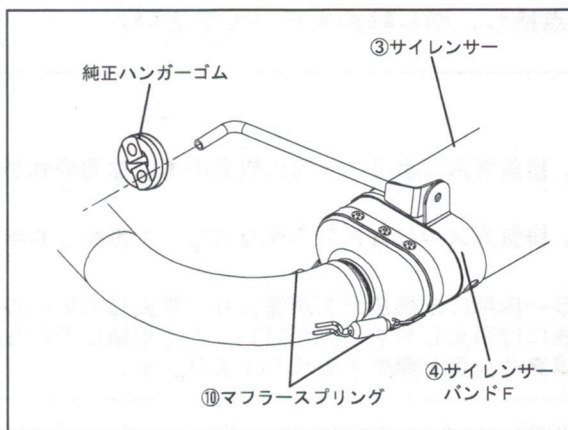


FIG. 3

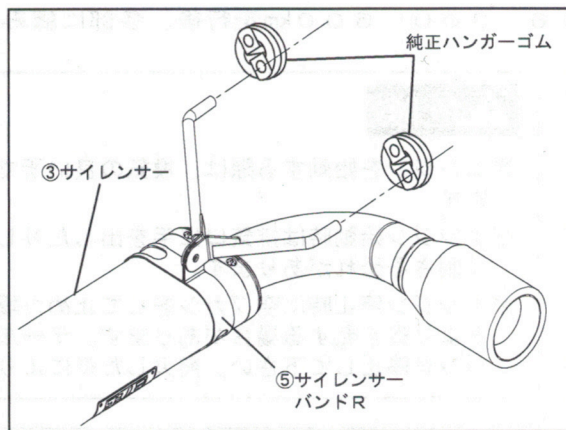


FIG. 4

10. マフラーと車両各部とのクリアランスが適正な状態であることを確認し、テールパイプのフランジ→サイレンサーバンドL/Rの順に、規定トルクで締め付けて下さい。

⚠注意 規定トルク フランジ (テールパイプ) : 50 Nm
サイレンサーバンドL/R : 23 Nm
※社外品のエキマニ、触媒、ハンガーゴム等を併用の場合は正しい位置に取り付けできない場合があります。

4. 装着状態の確認

11. 各部の本締めが終了したら、マフラー全体を軽く揺すり、各部のクリアランスを点検して下さい。マフラーと車両各部とのクリアランスが、排気口とリアバンパーとの上下のクリアランスが15mm前後、それ以外の部分が10mm以上確保できていることを確認して下さい。クリアランスが確保できない場合は再度位置を調整して下さい。(FIG. 5参照)

⚠危険 位置調整を行ってもクリアランスが確保できない場合は取り付けを中止し、(有)マルハモーターズまでご連絡下さい。十分なクリアランスを確保していないまま使用すると、車両やマフラーの破損等の重大なトラブルに繋がる恐れがありますので決して使用しないで下さい。上記を無視して使用した場合に発生した不具合(事故、車両や製品の破損等)は保証の対象外となります。

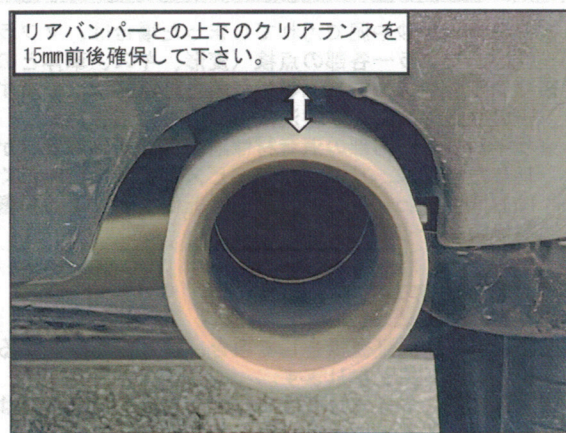


FIG. 5

12. エンジン始動前に中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

⚠注意 チタンブルーカバーのサイレンサーは、金属研磨剤やワックス等を使用すると、色落ちする恐れがあります。洗浄の際は、必ず中性洗剤をご使用下さい

13. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

14. 試運転を行い、再度マフラーや車両各部に排気漏れや異音が無いか確認して下さい。
15. 走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、テールパイプ、サイレンサーの差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

5. 装着後の確認

16. 300～500km走行後、各部に緩みが無いか点検し、増し締めを行って下さい。

⚠危険

- ※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- ※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
- ※エンジン停止時に空プカシをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発生する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

- ※製品を落としたり、無理な力を加えると、製品が変形し排気漏れや故障の原因となる場合がありますので、十分ご注意下さい。差し込み部には特にご注意下さい。
- ※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
- ※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
- ※指定メーカー以外の製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● ヨシムラコラボレーションマフラー Rayo Velozのメンテナンス

- ※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的な増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。
- ※マフラーやエンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
- ※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(有)マルハモーターズに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

● 2年保証について

- ※オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
- ※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
- ※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。
- ※長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、リメイクサービスもご用意しております。詳しくは(有)マルハモーターズまでご連絡下さい。
- ※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(有)マルハモーターズまでお知らせ下さい。

保証登録のご案内



オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

(有)マルハモーターズ

〒421-2106 静岡県静岡市葵区牛妻2095-6

製品のお問い合わせ先

TEL:054-294-0076 FAX:054-294-1312

製造元 株式会社ヨシムラジャパン

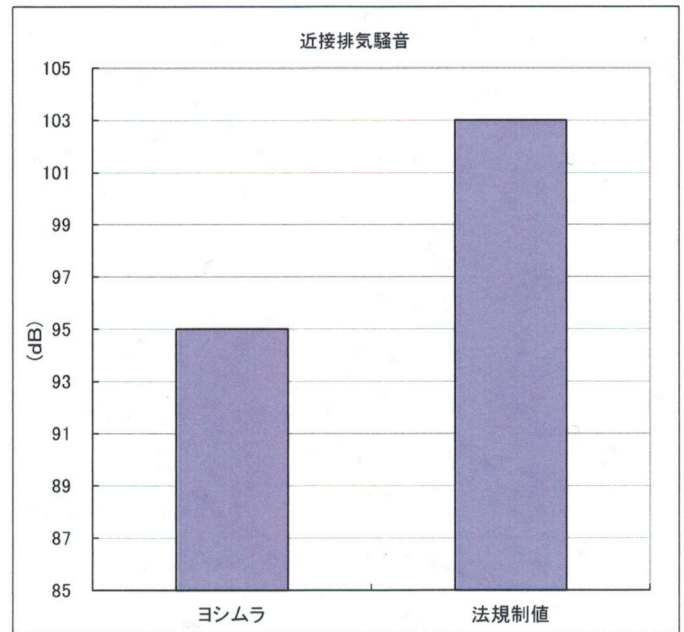
ロードスターNA6CE/NA8C専用 ヨシムラコラボレーションマフラー Rayo Veloz 騒音データ表

OVIA騒音測定結果

E-NA6CE

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	95	103

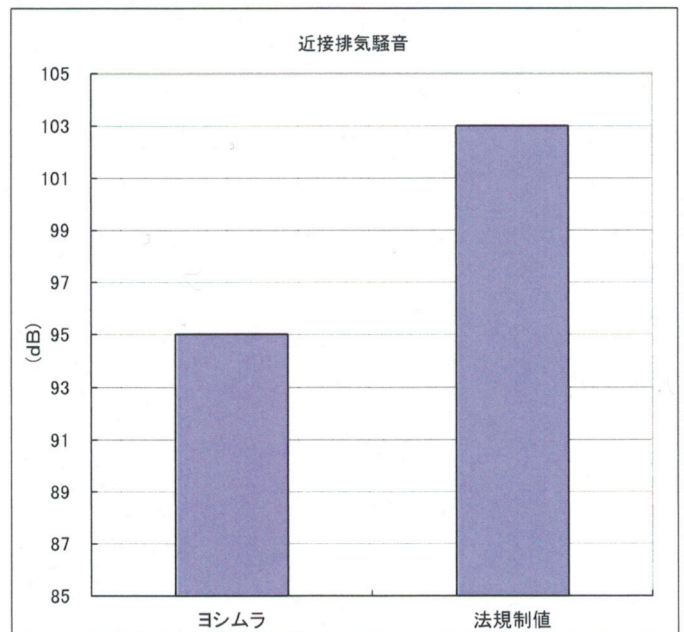
純正エキゾーストパイプ + 純正触媒 + 本製品



E-NA8C

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	95	103

純正エキゾーストパイプ + 純正触媒 + 本製品



騒音測定は一般財団法人 日本車両検査協会 (VIA)にて行っております。

ヨシムラ YOSHIMURA®

＜チタンブルーサイレンサーのお手入れ方法につきまして＞

チタンブルーカバーのカラーリングは、チタンカバーの表面に非常に薄く形成されているため、日常のお手入れの際、目の粗いウエスや金属磨き剤（コンパウンドの入ったWAXも含む）等で磨くと色落ちの原因となります。 よってお手入れの際は柔らかいスポンジ等を使用し、中性洗剤やカーシャンプーなどで洗浄してください。

又、WAX等の油分がカバー表面に付きますと変色した様に見える事も多々ありますが、その場合も決して強くこすったりせず、上記と同じく柔らかいスポンジを使って洗浄してください。

20100301 K. Y

ヨシムラ
POP YOSHIMURA

ヨシムラ
POP YOSHIMURA